

ヘルスリテラシーと セルフメディケーション税制の利用

米倉 佑貴

聖路加国際大学大学院看護学研究科

看護情報学分野

本報告の概要

- ヘルスリテラシーとは？
 - ヘルスリテラシーは健康を「決める」力
- セルフメディケーション税制の利用や利用までの過程とヘルスリテラシーの関連を分析
 - 生活者15万人調査のデータを用いて分析
 - 税制の利用, セルフメディケーション, 制度の理解, 領収書等の保管などとヘルスリテラシーの関連性を分析

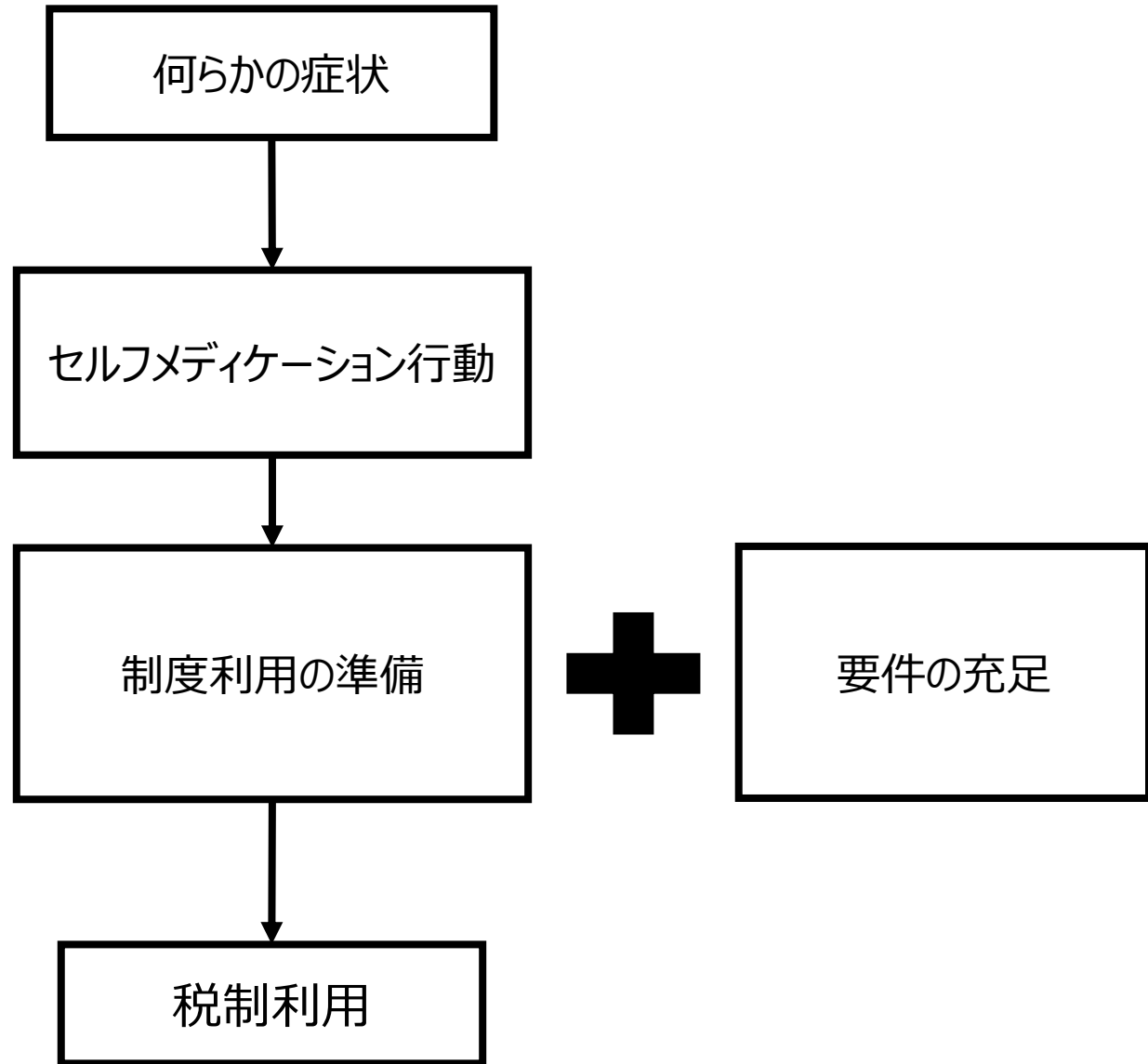
ヘルスリテラシーとは

- ヘルスリテラシーは健康を「決める」力
 - ヘルスリテラシーが高いと健康になりやすい(健康状態を決定する)
 - 健康に関することを決める力(健康に関する意思決定をする)
- 包括的なヘルスリテラシーの定義(Sørensen et al, 2012)
 - 「**健康情報を入手し、理解し、評価し、活用するための知識、意欲、能力**で、日常生活におけるヘルスケア、疾病予防、ヘルスプロモーションについて判断したり意思決定をしたりして、生涯を通じて生活の質を維持・向上させるもの」
 - EU諸国でのヘルスリテラシー調査プロジェクト(HLS-EU)で用いられたもの
 - 2010年ごろまでに出版されたヘルスリテラシーに関する文献を検討し、使われている定義を統合・整理して作成された

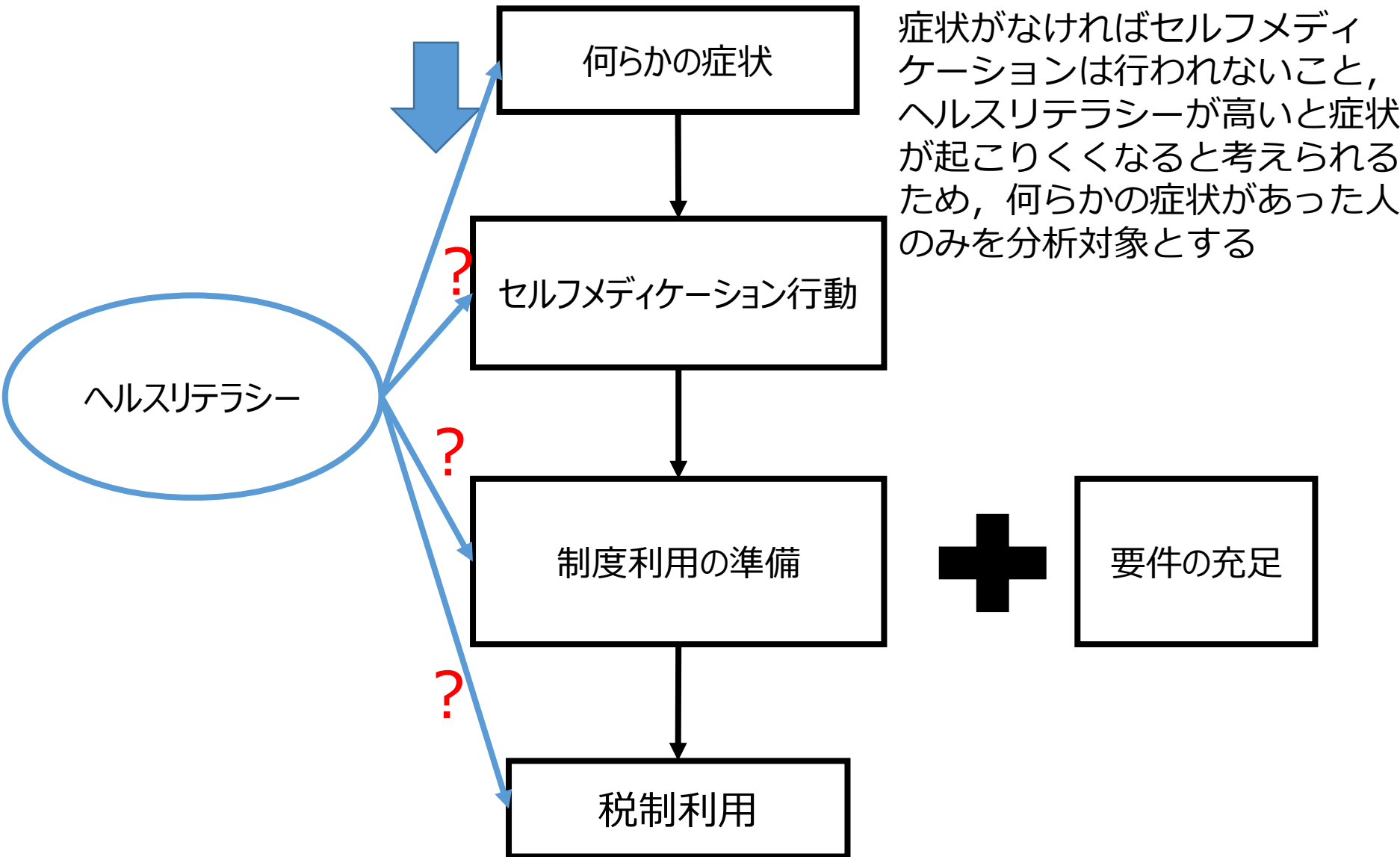
ヘルスリテラシーの低さが関連する健康関連の問題

- 保健サービスの不適切な利用or不使用
 - ヘルスリテラシーが低い人は、入院や救急受診が多い、がん検診等の受診率が低い、インフルエンザワクチンの接種率が低い、等
- 薬を適切に使用できない
 - ヘルスリテラシーが低い人は、処方通りに服薬できない、ラベル等の注意書きを適切に解釈できない
- 健康状態が悪い
 - ヘルスリテラシーが低い人は、死亡率が高い、健康関連QOLが低い

セルフメディケーション税制利用までのプロセス



セルフメディケーション税制利用までのプロセス



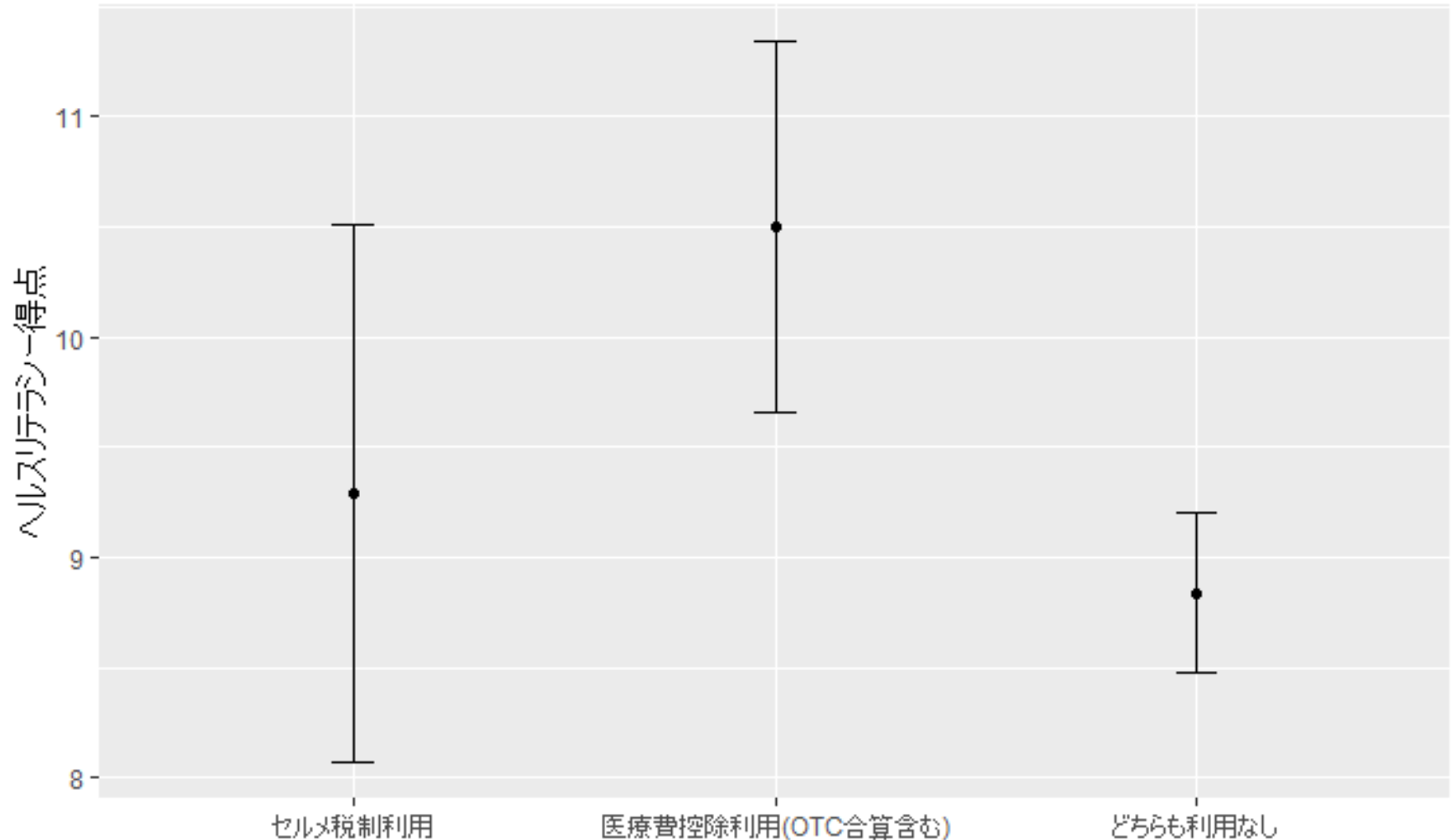
本調査におけるヘルスリテラシーの測定(1)

- 包括的なヘルスリテラシーの定義(Sørensen et al, 2012)に基づいた尺度HLS-EU-Q47の短縮版
HLS-EU-16(HLS-EU Consortium, 2009-2012)を用いた
- アクセス/獲得, 理解, 処理/評価, 適用/利用の4能力
×
ヘルスケア, 疾病予防, ヘルスプロモーションの3分野
の16項目から成る
 - 項目例
 - 気になる病気の治療に関する情報を見つけるのは
(アクセス/獲得・ヘルスケア)
 - ストレスや抑うつなどの心の健康問題への対処方法に関する情報を見つけるのは(アクセス/獲得・疾病予防)
 - 健康になるためのメディア(インターネット、新聞、雑誌)情報を理解するのは(理解・ヘルスプロモーション)
- 各質問に対して, 以下の選択肢で回答
とても簡単, やや簡単, やや難しい, とても難しい,
わからない/当てはまらない
 - 「わからない/当てはまらない」は欠損値として処理

本調査におけるヘルスリテラシーの測定(2)

- 尺度への回答に以下のように点数を与える
とても簡単, やや簡単=1点,
やや難しい, とても難しい=0点
- 14項目以上回答した対象者について, 各項目の回答に上記のように点数をあたえ合計したものをヘルスリテラシー得点とした
 - 最低0点(ヘルスリテラシーが低い)
 - 最高16点(ヘルスリテラシーが高い)
 - 点数の評価の目安(Okan et al., 2019)
 - 0-8点 不適切(inadequate)
 - 9-12点 問題あり(problematic)
 - 13-16点 十分(sufficient)

制度利用状況別のヘルスリテラシー得点の比較



医療費控除利用者が最もヘルスリテラシーが高く、セルメ税制利用者はどちらも利用なしよりやや高い

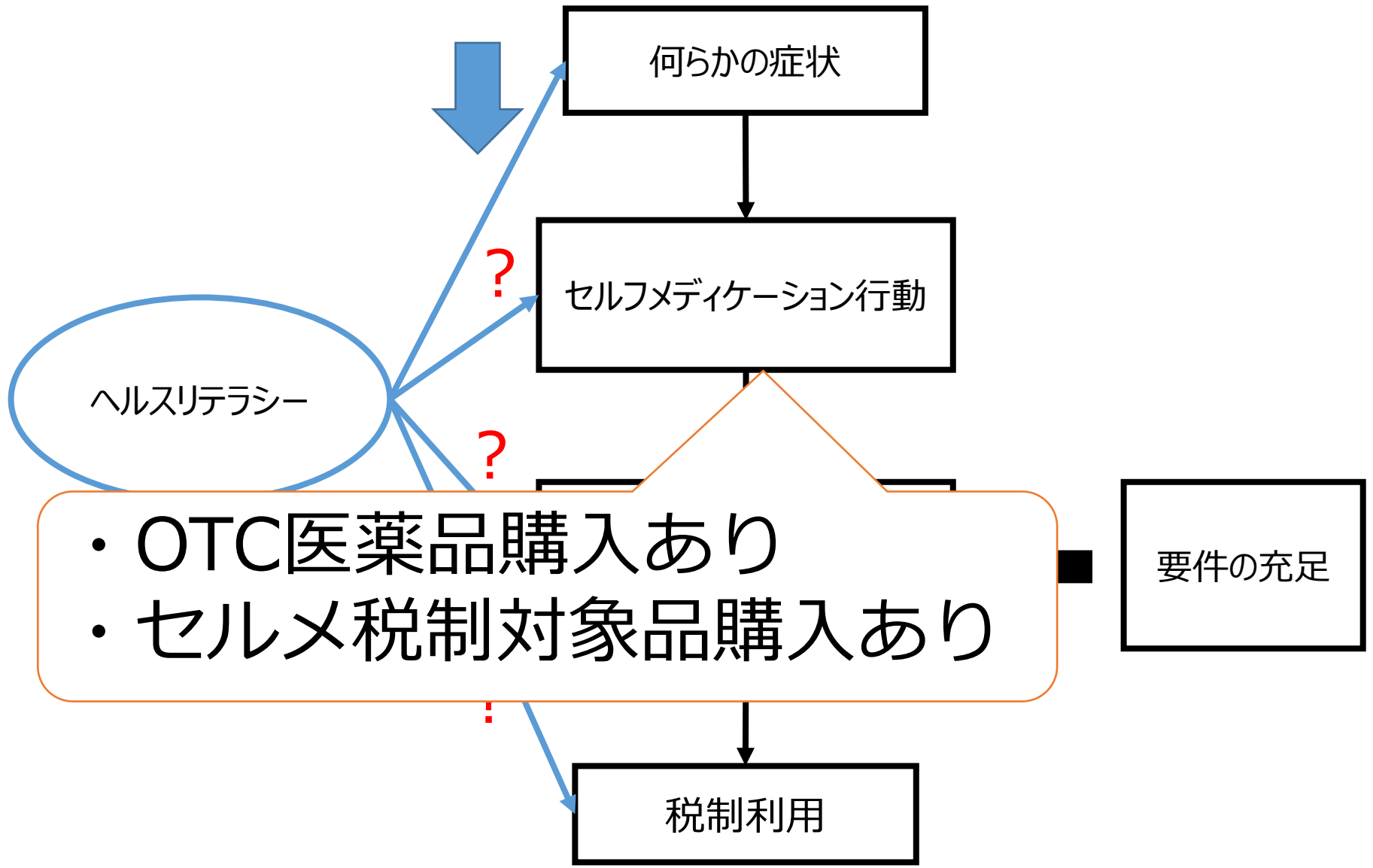
制度利用状況別の対象者の特徴

	セルメ税制利用 (69人)	医療費控除利用 (157人)	どちらも利用なし (872人)	P値
女性	26 (38%)	63 (40%)	348 (40%)	>0.9
年齢	52(9)	53(10)	51(11)	0.2
婚姻状況				
結婚している	43 (62%)	118 (75%)	517 (59%)	<0.001
子どもあり	21 (30%)	67 (43%)	299 (34%)	0.089
仕事あり	54 (78%)	129 (82%)	676 (78%)	0.4
所得				<0.001
330万未満	27 (39%)	41 (26%)	332 (38%)	
900万未満	33 (48%)	67 (43%)	254 (29%)	
900万以上	3 (4.3%)	22 (14%)	38 (4.4%)	
答えたくない	6 (8.7%)	27 (17%)	248 (28%)	
ヘルスリテラシー得点	9.3(4.7)	10.5(4.9)	8.8(5.1)	0.001
不適切	27 (42%)	43 (31%)	325 (44%)	
問題あり	20 (31%)	35 (26%)	191 (26%)	
十分	18 (28%)	59 (43%)	219 (30%)	

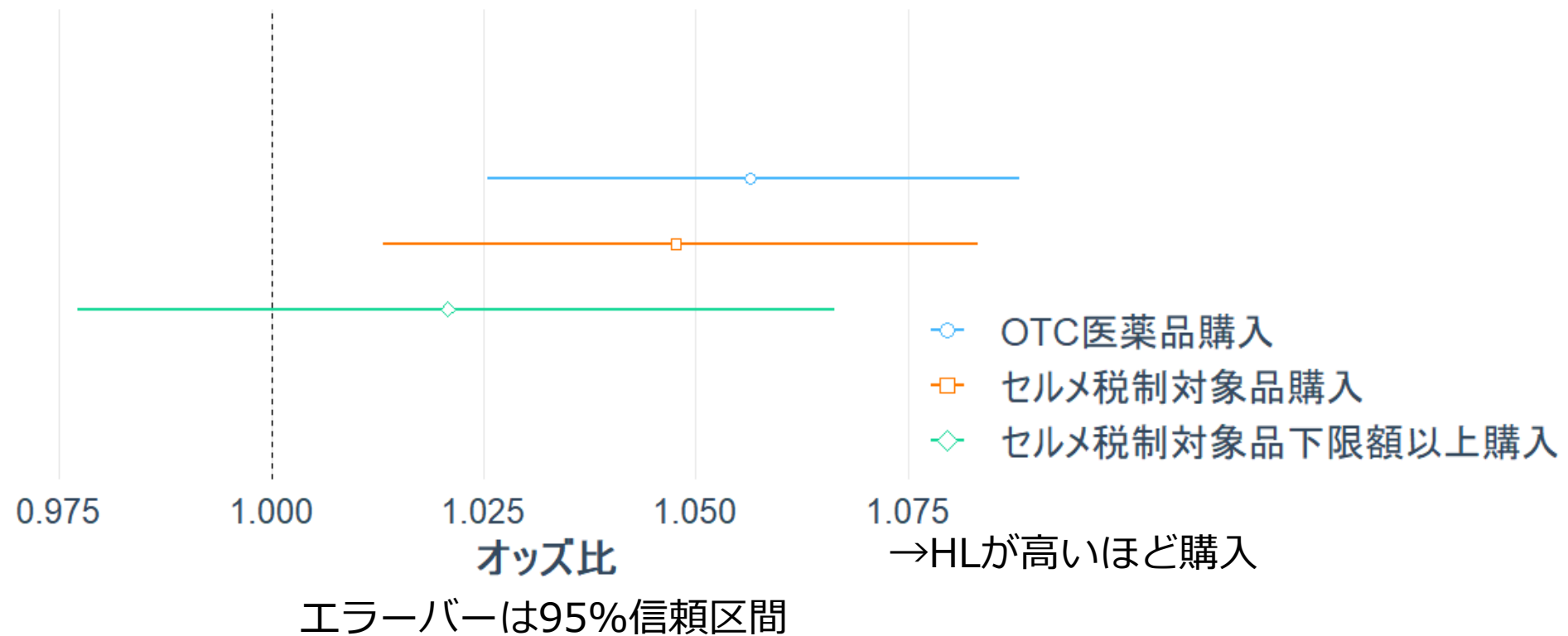
ヘルスリテラシー以外の要因にも違いがあるため、それを考慮する必要がある

→ロジスティック回帰分析という方法を使用して関連を見る 10

セルフメディケーション税制利用までのプロセス

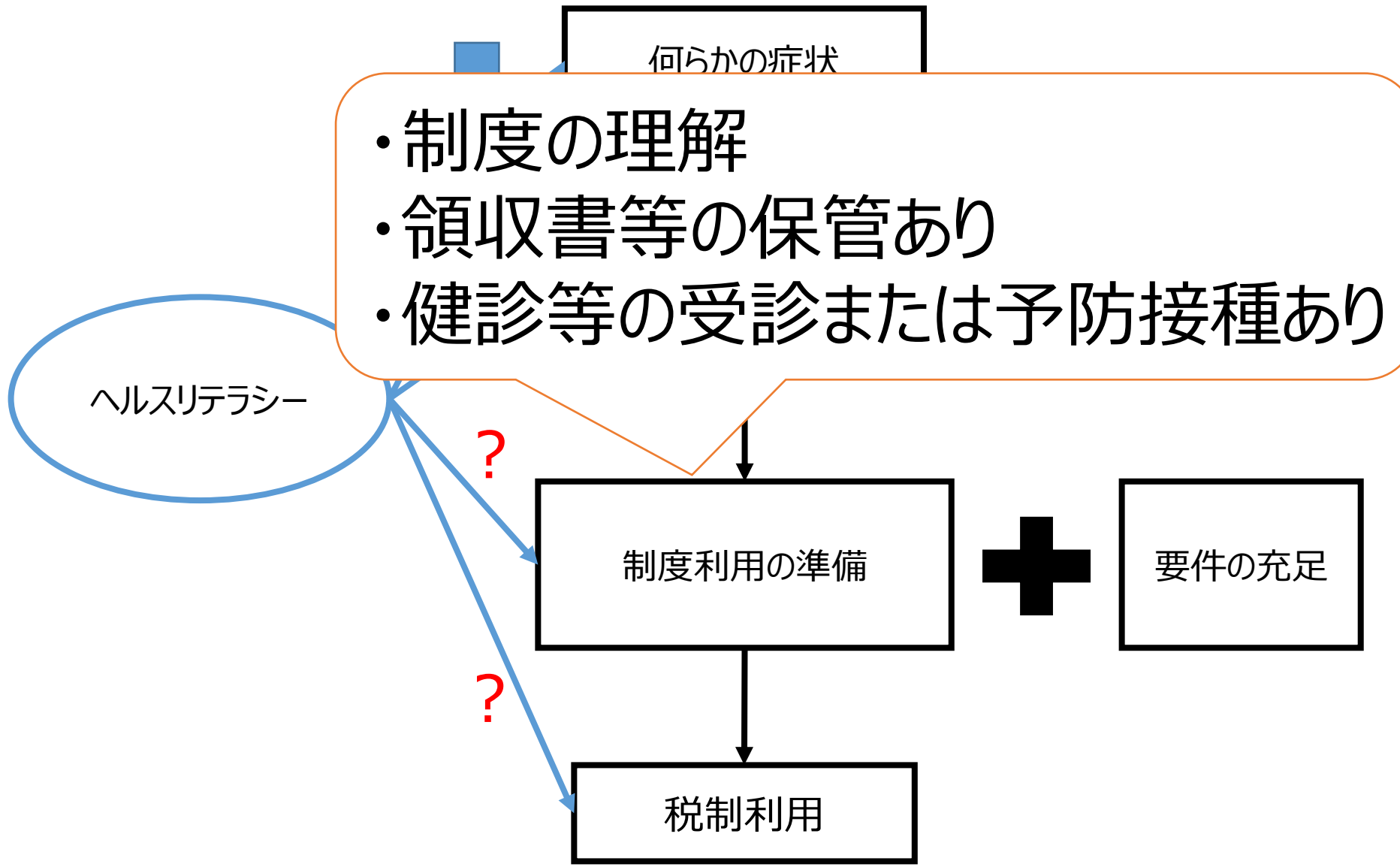


セルフメディケーション行動とヘルスリテラシーの関連

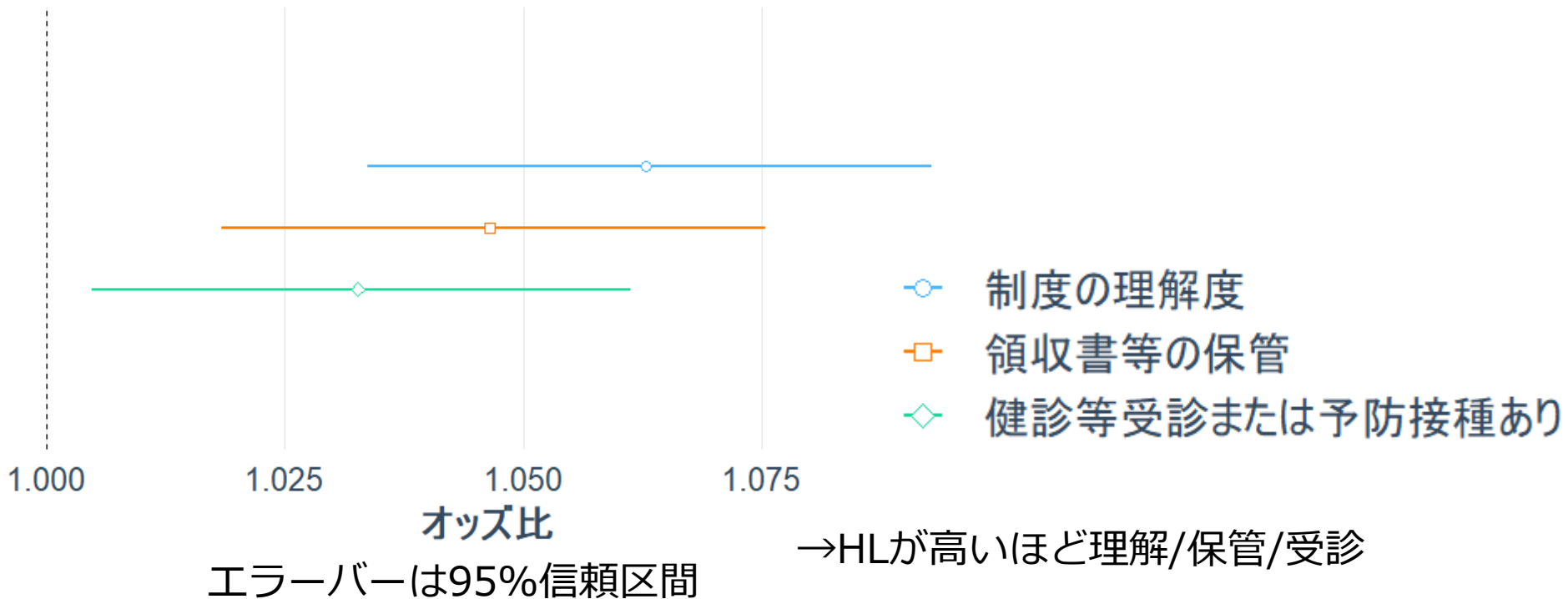


- OTC医薬品, セルメ税制対象品はヘルスリテラシーが高い人の方が購入していた
- 対象品をセルメ税制の対象となる下限額(12,000円)以上に購入するかとは関連していなかった

セルフメディケーション税制利用までのプロセス

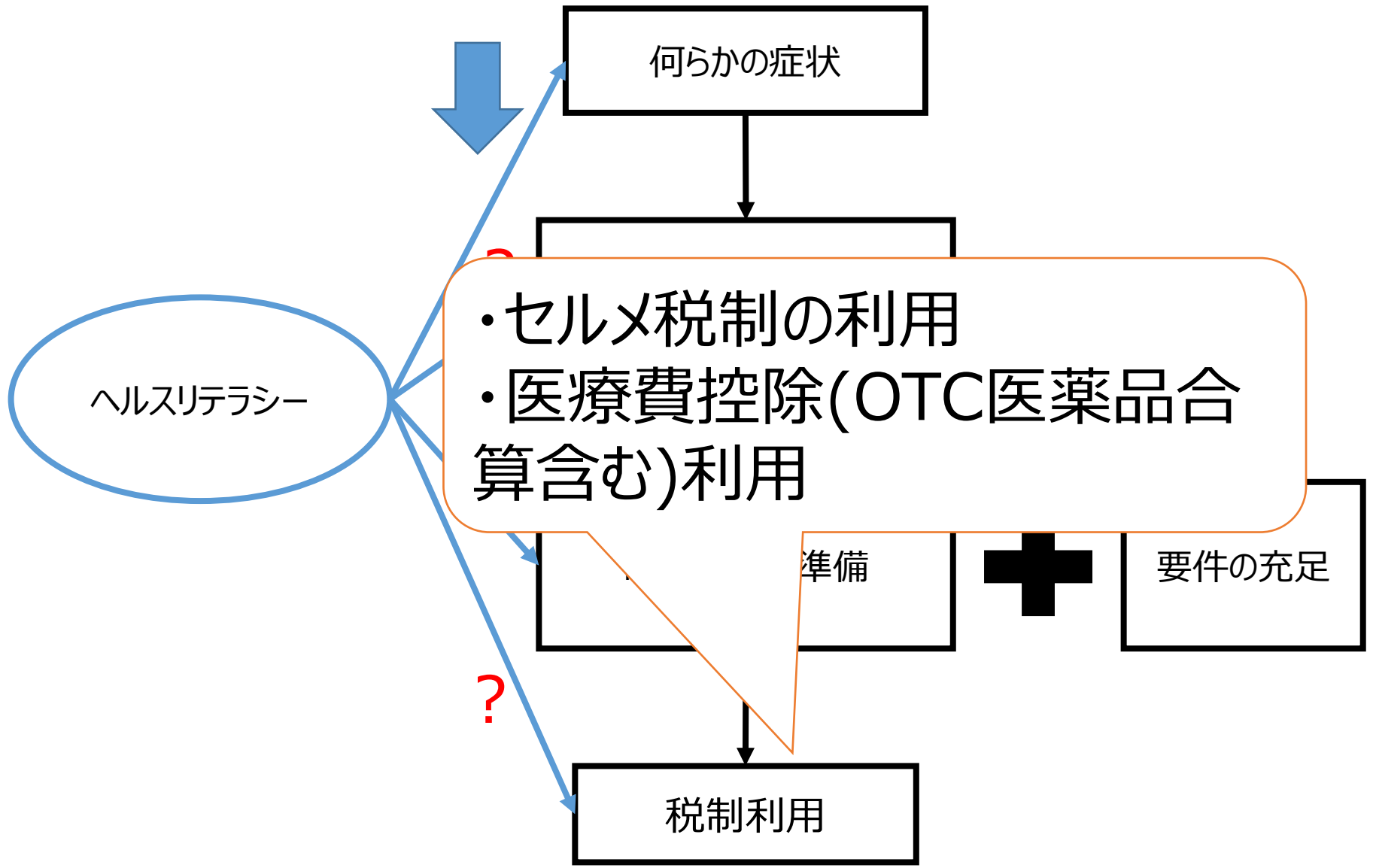


セルフメディケーション行動とヘルスリテラシーの関連

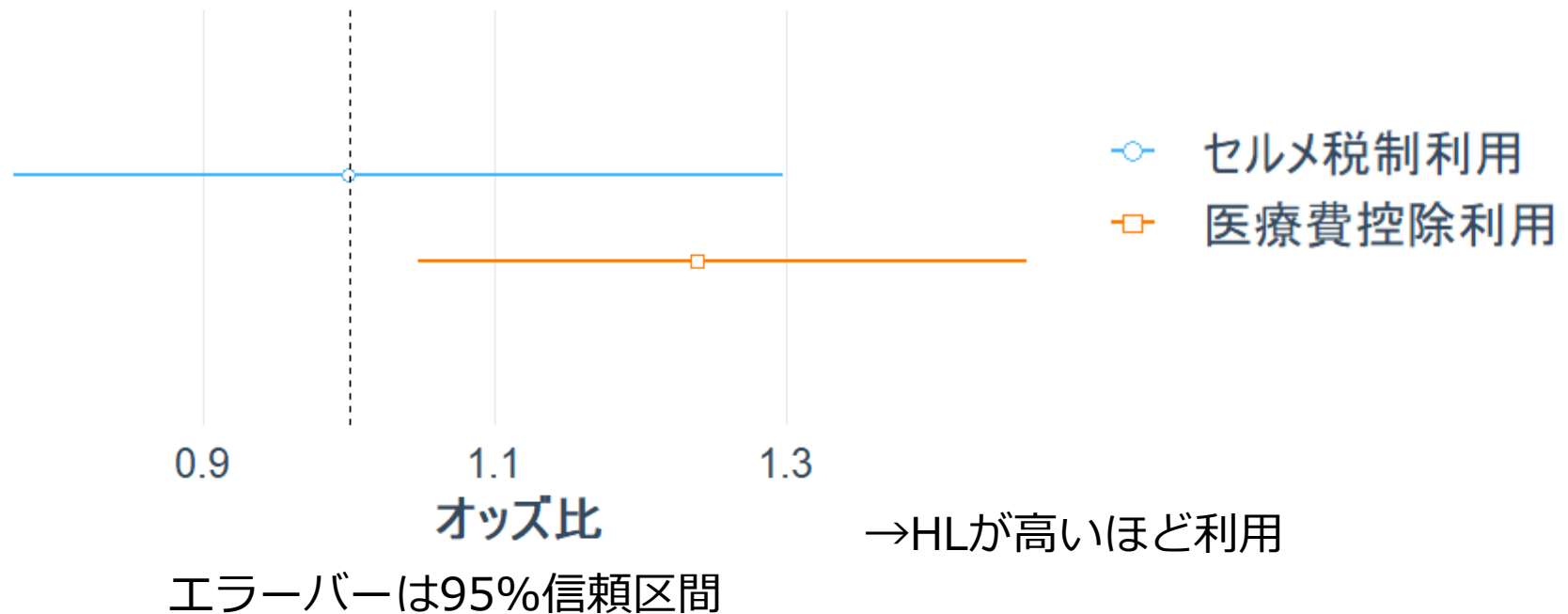


- ヘルスリテラシーが高い人の方が制度の理解度が高く、領収書等を保管しており、健診等受診または予防接種を受けていた

セルフメディケーション税制利用までのプロセス

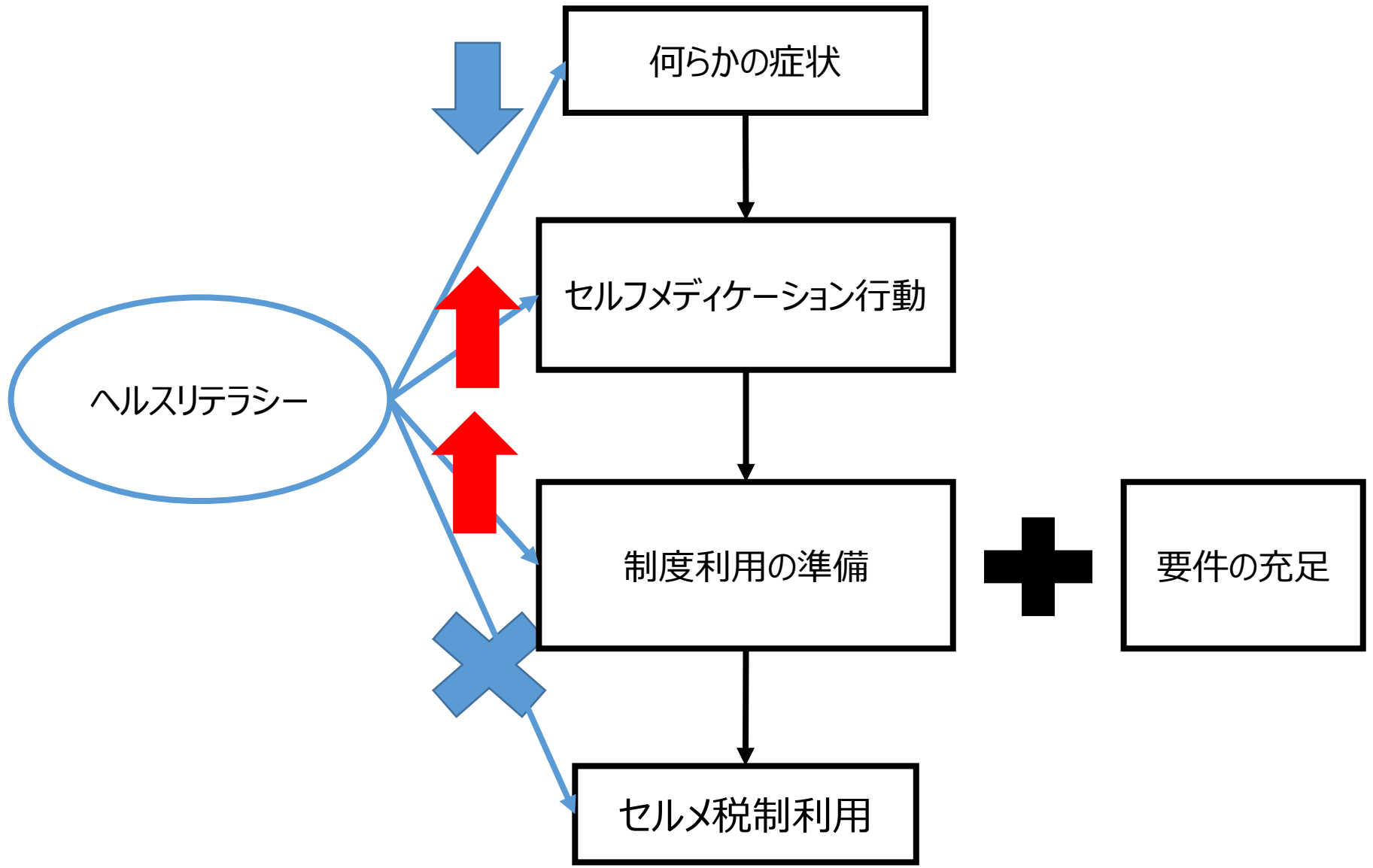


ヘルスリテラシーと税制利用の関連

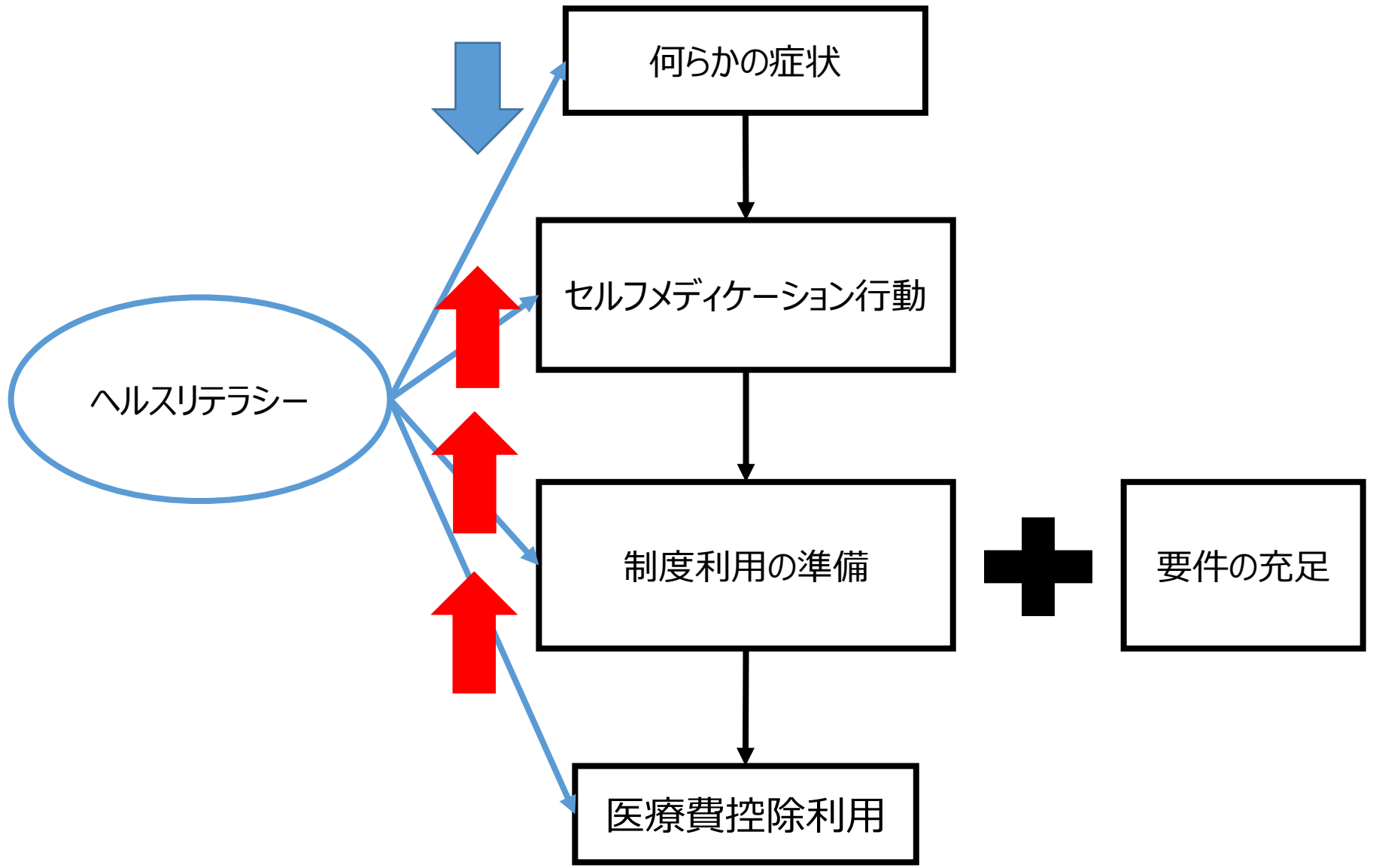


セルメ税制の利用はヘルスリテラシーとは有意な関連はなかった
医療費控除はヘルスリテラシーが高い人の方が利用していた

税制利用までのプロセスとヘルスリテラシー



税制利用までのプロセスとヘルスリテラシー



まとめ

• セルフメディケーションとヘルスリテラシーの関連

- OTC医薬品，セルメ税制対象品はヘルスリテラシーが高い人の方が購入していた

• 税制利用の準備とヘルスリテラシーの関連

- ヘルスリテラシーが高い人の方が制度の理解度が高く，領収書等を保管しており，健診等受診または予防接種を受けていた

→先行研究等で示されている通り，ヘルスリテラシーは健康に関する望ましい行動や知識等と関連していた

• 税制利用とヘルスリテラシーの関連

- セルメ税制の利用はヘルスリテラシーとは有意な関連はなかった
- 対象品をセルメ税制の対象となる下限額(12,000円)以上に購入するかとは関連していなかった
- 医療費控除はヘルスリテラシーが高い人の方が利用していた

→セルフメディケーションを行っていてもセルメ税制の要件を満たすのが難しい可能性，利用によるメリットと比べて手続きの手間が多いため利用されていない可能性などが考えられる

参考文献

- Okan, O., Bauer, U., Levin-Zamir, D., Pinheiro, P., & Sorensen, K. (2019). *International Handbook of Health Literacy*. Policy Press.
<http://library.oapen.org/handle/20.500.12657/24879>
- HLS-EU Consortium. Comparative report of health literacy in eight EU member states. The European Health Literacy Survey HLS-EU. 2012
- Berkman ND, Sheridan SL, Donahue KE, et al. Health literacy interventions and outcomes: an updated systematic review. *Evid Rep Technol Assess (Full Rep)*. 2011;(199):1-941.
- Finbråten HS, Wilde-Larsson B, Nordström G, Pettersen KS, Trollvik A, Guttersrud Ø. Establishing the HLS-Q12 short version of the European Health Literacy Survey Questionnaire: latent trait analyses applying Rasch modelling and confirmatory factor analysis. *BMC Health Services Research*. 2018;18(1):506.
- Survey Tool for Patients in General. *Asian Nursing Research*. 2017;11(1):30-5.
- Tiller D, Herzog B, Kluttig A, Haerting J. Health literacy in an urban elderly East-German population – results from the population-based CARLA study. *BMC Public Health*. 2015;15(1):883.
- Rouquette A, Nadot T, Labitrie P, et al. Validity and measurement invariance across sex, age, and education level of the French short versions of the European Health Literacy Survey Questionnaire. *PLoS One*. 2018;13(12):e0208091. Published 2018 Dec 6. doi:10.1371/journal.pone.0208091
- Jürgen M. Pelikan, Florian Röthlin, Kristin Ganah. Measuring comprehensive health literacy in general populations: validation of instrument, indices and scales of the HLS-EU study. 6th Annual Health Literacy Research Conference November 3-4, 2014.
<https://www.bumc.bu.edu/healthliteracyconference/files/2014/06/Pelikan-et-al-HARC-2014-fin.pdf>
- 五十嵐 中. セルフメディケーション税制による医療費適正化効果に付いての研究. 厚生労働行政推進調査事業費補助金厚生労働科学特別研究事業令和3年度総括研究報告書.

參考資料

包括的なヘルスリテラシーの 4つの能力と3領域 (Sorensenら, 2012)

	アクセス/ 獲得	理解	処理/評価	適用/利用
ヘルスケア	医学的臨床的問題の情報へのアクセス能力	医療情報を理解し意味を引き出す能力	医療情報を解釈し評価する能力	医学的問題に対して情報を得た意思決定をする能力
疾病予防	リスクファクターの情報へのアクセス能力	リスクファクターの情報を理解し意味を引き出す能力	リスクファクターの情報を解釈し評価する能力	リスクファクターの情報の妥当性を判断する能力
ヘルス プロモーション	健康問題の最新情報を得る能力	健康関連情報を理解し意味を引き出す能力	健康関連問題の情報を解釈し評価する能力	健康問題に関するじっくり考えられた意見を持つ能力

HLS-EU-16の質問項目ーヘルスケア

入手	気になる病気の治療に関する情報を見つけるのは 病気になった時、専門家(医師、薬剤師、心理士など)に相談できる ところを見つけるのは
理解	医師から言われたことを理解するのは 処方された薬の服用方法について、医師や薬剤師の指示を理解する のは
判断	別の医師からセカンド・オピニオン(主治医以外の医師の意見)を得る 必要があるかどうかを判断するのは
活用	自分の病気に関する意思決定をする際に、医師から得た情報を用 いるのは 医師や薬剤師の指示に従うのは

HLS-EU-16の項目－疾病予防

入手	ストレスや抑うつなどの心の健康問題への対処方法に関する情報を見つけるのは
理解	喫煙、運動不足、お酒の飲み過ぎなどの生活習慣が健康に悪いと理解するのは
	検診（乳房検査、血糖検査、血圧）が必要な理由を理解するのは
判断	メディア（テレビ、インターネット、その他のメディア）から得た健康リスク（危険性）の情報を信頼できるかどうかを判断するのは
活用	メディア（新聞、ちらし、インターネット、その他のメディア）から得た情報をもとに、病気から身を守る方法を決めるのは

HLS-EU-16の項目ーヘルスプロモーション (健康増進)

入手	心を豊かにする活動（瞑想[座禅・ヨガ]、運動、ウォーキング、ピラティスなど）について知るのは
理解	健康に関する家族や友人のアドバイスを理解するのは
理解	健康になるためのメディア（インターネット、新聞、雑誌）情報を理解するのは
判断	どの生活習慣（飲酒、食生活、運動など）が自分の健康に関係しているかを判断するのは